



Go! Global!



商学部

2025年度

5類実践科目

海外ビジネスⅡ

ロサンゼルス研修

講義概要



**同志社大学商学部教授
牧 大樹**

2025/03/24 海外ビジネスⅡ 事前説明会 資料

講義の目的

- 海外のビジネス習慣や文化への理解
 - 異なる視点や価値観
- グローバル化した経済、労働環境
 - 働き方の違い、他国への理解
- 英語を勉強する機会
 - TOEIC®テスト、TOEFL®テスト、IELTSテスト
- 海外留学への挑戦
 - 大学間協定、学部間協定
 - サマープログラム、セメスタープログラム

Go! Global!

なぜ海外へ？

- 日本で就職しても海外で仕事する可能性は高い
 - 日本企業のグローバル化
 - 海外生産
 - 海外市場
- 英語ができるだけでは、グローバルに活躍する人材になれない
 - 座学だけでは不十分
 - 実際に海外へ行き、現地の状況に触れることが大切

Go! Global!

単位について

- 5類実践科目に配当
- 4単位
 - 事前・事後学習（合計3日）
 - グループワーク、調査計画の策定
 - 現地調査（9/10-9/16）
 - 現地調査を踏まえ、課題に取り組む



受講登録について

- 商学部 of 学生のみ受講可能
- 2年次から4年次（再修生は登録不可）
- 受講者の定員は40名（30名未満は不開講）
 - 001クラス：担当教員：内藤・牧（40名）
- 登録時に申請書を提出



受講許可について

- 申請書(志望動機)
- 成績(出席・講義への参加度を重視する科目：AL/BT/ゼミ等)により受講許可を判断する
- 英語能力は問わない
- 申請書には第一保証人による記載欄があるので、事前に了承を得ること



講義日程

- 事前講義(本学:2回、1講時～5講時)
 - 5/17(土)、8/19(火)
- 渡航に関する連絡
 - 7/11(金)昼休み(予定)(30分程度)
- 現地調査(ロサンゼルス):別添の日程表参照
 - 9/10(水)～9/16(火)
- 事後講義(本学:1回、1講時～5講時)
 - 9/18(木)

※事前・事後講義の教室、集合方法については、決定次第
登録者へDUETメッセージにて通知します

Go! Global!

現地調査①：現地施設の見学

- アメリカへ進出している日系企業、機関
2024年度：アメリカヤクルト株式会社、JTBUSA、
ジャパンハウス
- アメリカの現地企業
2024年度：ソニーピクチャーズ・エンターテインメント)
- アメリカのエンターテインメント産業
2024年度：MLB観戦(The Dodger Stadium)、Disneyland



アメリカヤクルト訪問



ソニーピクチャーズ見学



現地調査②：現地在住者と交流

- アメリカの学生と交流

- カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA) の見学
- 現地学生と交流、UCLA教授の講話

- アメリカで働いている日系人と交流

- 本学OB・OGやLA在住者と交流
- アメリカで成功した経営者の講話



UCLAでの交流



現地企業で働く社会人とのキャリアフォーラム



スポーツ産業の視察



エンターテイメント産業の視察



5/17（土）事前講義①

- イン트로ダクション
 - 講義概要の説明
 - 参加者の自己紹介
- 日本企業の海外進出状況、日本とアメリカの商業慣習と文化に関する調査
 - グループワーク
 - プレゼンテーション
- 現地調査にむけての事前準備（JTB）
 - 旅行や保険に関する諸手続など



8/19 (火) 事前講義②

- 現地調査計画の策定
 - グループワーク
 - プレゼンテーション
 - 現地調査前の下調べ
 - 現地調査で特に検討すること
- 現地調査の出発準備について(JTB)
 - 現地調査の準備に関する最終確認



事前・事後講義の様子



9/18（木）事後講義

- 現地調査の振り返り
 - グループワーク
 - 調査結果に関する最終プレゼンテーション
- 今後の学びについて
 - 海外ビジネスⅡを踏まえた今後の大学生活の送り方について



成績評価方法

- 単位取得の必須条件
 - 事前・事後講義、現地調査すべてに参加
 - 課題すべてを提出
 - 上記条件を満たしたうえで
 - クラス参加の態度
 - 事前・事後講義におけるプレゼンテーション
 - 課題レポートの内容
 - フィールドノート
- を総合的に加味して評価



大学からの奨学金について

- 本講義について「同志社大学海外活動に伴う正課科目履修者に対する奨学金」を申請（担当教員が手続きを行う）
- 奨学金が承認されると、単位取得者に対して、事後に5万円が支給される

2025年度（概算）：

$$600,000\text{円} - 50,000\text{円} = 550,000\text{円}$$

（支払い額）

（奨学金）

（負担額）



受講登録時に確認すること

- 9/10(水)～9/16(火)の予定を確実に空けられるか
- 5/17(土)、8/19(火)、9/18(木)の講義に参加できるか
- 申請書内記載の同意書の内容を確認したか
- 申請書を記載したか(捺印が必要)
- 第一保証人の許可をとったか(サイン、捺印が必要)
- 受講費用の目途が立っているのか
- パスポートの有効期限は大丈夫か



2024受講生の感想

将来こうなりたいという希望ではなく、こうなってやろうという主体的に動こうという気持ちが強くなった。

企業訪問やキャリアフォーラムを含む海外ビジネスⅡに参加しないと得られないものが多くあった。

海外で働くことを1つの選択肢として増やすことができた。英語学習に対するモチベーションも上がった。

量においても質においても、全く異なる学習体験をした。

1週間で価値観が変わったり、刺激になったりしないのではないかと思ったが、いい意味で期待を裏切られた。

現地へ行くことの大切さを感じた。貴重な経験を得られた。

実際に海外に足を運び、現地の文化やビジネスの現場を体験することは、情報収集だけでは得られない重要な価値があると再認識できた。

企業研修、キャリアフォーラムを通して、日本の講義では得られない様々な経験をすることができた。

研修で得た経験は、視野を広げ、自分を見つめなおす時間になった。

Go! Global!

2024受講生の感想

海外ビジネスⅡに参加しないと出会うことのなかった人たちと出会えて、参加してよかったと心から思った。

海外ビジネスⅡを通して、普段の生活で交われない方と交流でき、現地でしかわからない様々なことを学べた。

海外で仕事や生活をする上で大切なこと、目標を持って挑戦し努力し続けることの重要性を学んだ。

非常に貴重で充実度の高い時間を過ごすことができた。

今何をすべきかをOB、OGの方から話を聞き、将来について考え直すきっかけになった。

キャリアフォーラムや企業訪問から、海外で働くことはどのようなことかを知れ、貴重な経験を積めた。

研修に参加しなければ新たな考えを抱くことなく就職活動を終え、普通の人生を歩んでいたと思う。

キャリアフォーラムや同年代の学生との交流を通じて、様々な語学学習法を学んだり、新たなキャリア構築の価値観に触れられた。

ビジネス文化の違いと自己主張の重要性を学んだ。



2024受講生の感想

自分のキャリアや将来の生活について考えることができる機会になった。

周囲の人と異なるキャリアを積むことへの抵抗感や恐怖感が和らいだ。

今回の研修で、アメリカで生活するという確固とした目標を持てた。

キャリア形成において大きな指針となり、今後の目標を明確にする大きな一歩となった。

広い視野を持つことができた。今からでも遅くないということを学んだ。一緒に参加した学生との出会いが貴重だった。

研修を通じて得られた学びは非常に多く、どれも今後の私の成長にとって欠かせないものとなった。

多くのアクションを実行し、チャレンジングな経験を積むことの大切さを学んだ。

研修を通じて、働くことへの閉塞感や不安を払拭することができ、新しいキャリアビジョンが見えた。

Go! Global!

2024受講生の紹介動画

QRコード



2024年度海外ビジネスⅡ
紹介動画①



2024年度海外ビジネスⅡ
紹介動画②



2024年度海外ビジネスⅡ
紹介動画③



2024年度海外ビジネスⅡ
紹介動画④



2024年度海外ビジネスⅡ
紹介動画⑤



グローバルな環境で得られる貴重な体験から、
今後の選択肢を増やしましょう！

